



家庭ごみの袋の中身。

どんなごみが一番多い？ 地域によって違いはある？

市環境部では、

家庭ごみとしてどんなものが捨てられているか、

袋の中身の調査をしました。

開けてびっくり、 ごみ袋…



生ごみ

①生ごみ

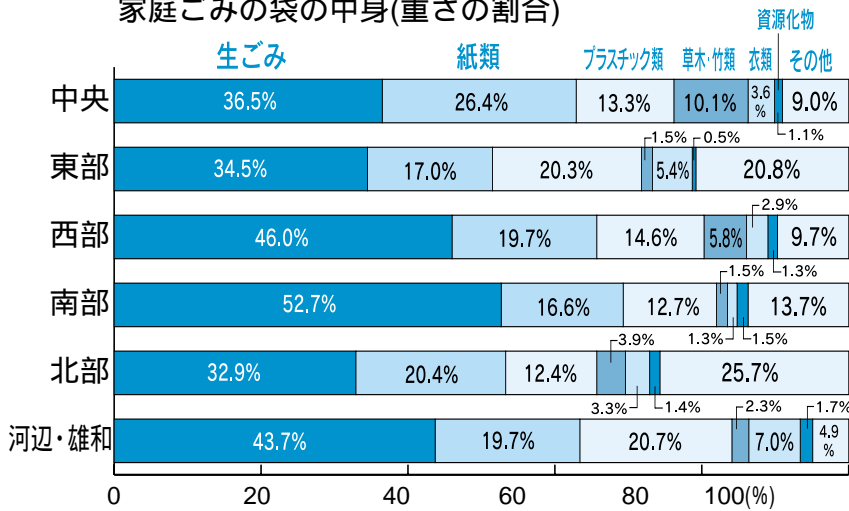


プラスチック

紙類

今回の調査では、
南部地区の生ごみが一番多かった！
果たして次回は？

家庭ごみの袋の中身(重さの割合)



「生ごみ」がダントツ第1位

家庭ごみの調査は、ごみの減量とリサイクル推進の基礎データとするために行ったものです。五月三十一日と六月一日に収集した家庭ごみの袋の中から、中央・東・西・南・北・河辺・雄和の地域ごとに、それぞれ十個程度選んで開封。「生ごみ」「紙類」など十一種類に分類し、種類ごとに重さを量りました。

地域によってそれほど大きな差は見られませんでした。地域でもっとも大きな割合だったのは、やはり「生ごみ」。南部地域の五二・七パーセントを最高に、全体の約四割を占めました。今回調査したごみ袋一袋の重さが平均四・六キロでしたから、袋の中の一八キロが「生ごみ」ということとなります。

分別のルール違反は ごくわずか

ごみの分別は、ほぼ合格点。ペットボトルや空きびん、空き缶などの資源化物の混入はほとんどありませんでしたが、紙箱や封筒など、再生できる紙類が多く含まれていたのが残念なところです。

このごみ袋の調査は、このあと夏、秋、冬にも行う予定です。

エコアちゃんの 環境貯金箱作戦



残念!
貯金が...

中間報告!

今年度の環境貯金
225万7千円

6月の家庭ごみなどの量は、基準年度(平成14年度)の6月と比べ362トンの増え、貯金が41万7千円減ってしまいました。

お盆の供え物は指定場所へ

8月16日(木)は精霊流しが行われます。下記の橋のたもとなどにむしろを敷きますので、供え物は指定ごみ袋に入れて当日の午前中に出してください。決められた場所以外には置かないようご協力ください。

精霊流し指定場所

秋田地域(旧秋田市)	
旭川筋	堂ノ下橋、水源地跡地入口橋、山内橋、藤倉橋、松原橋、添川橋、新藤田橋、旭川橋、にぎりかわはし、中島鉄橋、新中島橋、保戸野新橋、保戸野川反橋、鷹匠橋、とおりまちはし、一丁目橋、二丁目橋、三丁目橋、四丁目橋、五丁目橋、下新橋、刈穂橋、川口橋、旭橋、新旭橋、新川橋
秋田運河	勝平新橋
太平川筋	地主橋、仁部橋、三吉橋、館の越橋、本町橋、木曾石橋、八田橋、旧八田橋、松崎橋、広面一号橋、広面桜橋、桜大橋、横森橋、才八橋、百石橋、太平川橋
猿田川筋	御茶屋橋、猿田川橋、御鷹野橋、下水道汚水中継ポンプ場橋(左右)、開橋、開一号橋、開二号橋
草生津川筋	八柳橋、向山橋、草生津川橋、高野橋、三千刈橋、三本橋、イサノ橋、大道東橋、面影橋、やばせ橋、外旭川新橋
雄物川筋	秋田大橋、雄物新橋、秋田南大橋
新屋地区	西中学校前新屋排水路
仁井田地区	猿田川端橋、庚塚橋、福島橋、目長田古川橋、下久保古川橋、下久保新橋、御野場新橋、新中島橋
金足地区	黒川橋、片田中橋、福田橋、吉田多目的研修センター前、高岡新橋、浦山ふれあい広場入口、堀内橋、旧岩瀬橋
飯島地区	飯田街道(西袋ポプラ団地入口排水路橋)
新城川筋	五十丁橋、新城川橋、堀川大橋、飯島川端橋
下新城地区	笠岡公民館前、笠岡橋、堰根公民館前、岩城消防器具置き場前、槻の木公民館前、下小友消防器具置き場前、上小友公民館前、長岡町内入口、青崎消防器具置き場前、幸町町内入口
土崎地区	雄物岸街区公園(土崎港西二丁目4)
上北手地区	荒巻橋、苗代沢橋
下北手地区	新桜谷地橋、赤平橋
御所野地区	御所野小学校プール脇の遊歩道
浜田地区	浜田地区コミュニティセンター前
四ツ小屋地区	城下当場公園の橋、下丁公民館の橋
河辺地域	
三内川筋	砂子淵橋、わたのは橋、飛沢橋(繋沢側)
岩見川筋	松沢橋(鶴養)、新川橋、東橋、台橋、野崎橋、岩見大橋、大沢橋、赤平橋、和田大橋(坂本)、式田橋、中の橋(戸島)、豊成橋
杉沢川筋	杉沢1号橋
神内川筋	奥出橋、神内橋
梵字川筋	畑ノ沢橋、河辺中学校橋、榊表橋、菜葉野橋
雄和地域	
雄物川筋	新波橋、中川橋、水沢橋、黒瀬橋
岩見川筋	本田橋、芝野橋
雄和地区	新不動橋、白山橋、繋橋、銅屋橋、相川橋、平尾鳥橋
沖村地区	沖村2号橋

問い合わせ 環境業務課tel(863)6631



意外と知らない ごみ捨てルール

ペットボトルは軽くすすいで「資源化物」へ。ラベルは、はがさなくても結構です。ペットボトルのキャップ(ふた)は「家庭ごみ」ですので、お間違いなく...

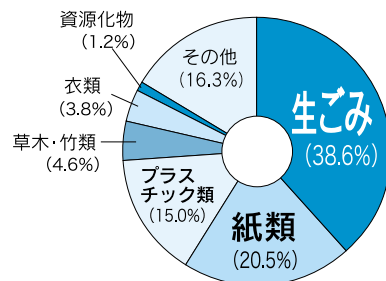
空きびんは「資源化物」ですが、割れたびんや化粧品のびんは「家庭ごみ」です。

シャンプー、洗剤、ソースなどのボトルは「資源化物」ではなく「家庭ごみ」です。



ごみ収集日の前日(特に夜)にごみを出すのはルール違反です。ごみは収集日の午前6時から8時までに出しましょう。

粗大ごみを捨てる時は、ごみの縦・横・高さを測ってから、専用の電話番号へ。
粗大ごみ専用電話tel(839)2002
(受付時間：平日午前9時～午後4時)



今回の調査結果は、市のホームページでもご覧いただけます。
<http://www.city.akita.akita.jp/city/ev/tr/>

ごみ減量推進課 ☎(866)2943

最も重さの割合が大きかったのが「生ごみ」です。水切りをしっかりと行うことで、ごみの重さはぐーんと減ります。「ぎゅっと、もつひとしぼり!」を実践しましょう。紙を捨てる時もちょっと気遣いを。テッシュペーパー、写真、セロハンなどの紙は再生できませんが、お菓子の紙箱、ダイレクトメール、封筒、包装紙、紙袋などは再生できます。雑誌などに挟むか、紙袋に入れてしぼり、資源化物の収集日に出しましょう。

減量のカギは「水切り」と「紙」